

(様式第1号)

道路占用許可申請書

新規	更新	変更	第 年 月 日
			令和 年 月 日

清瀬市長 殿

申請者 住所氏名

道路法 第32条 第35条 の規定により 許可を申請 します。 担当者 TEL

占用の目的					
占用の場所	路線名	清瀬市道	号線	車道・歩道・その他	
	場所	清瀬市	丁目	番	号
占用物件	名称		規模		数量
占用の期間	令和 年 月 日から	間	占用物件		
	令和 年 月 日まで		の構造		
工事の期間	令和 年 月 日から	間	工事実施	開削工法	
	令和 年 月 日まで		の方法		
道路の復旧方法	自費復旧		型	添付書類	案内図・平面図・断面図・構造図各2部 その他()

- 記載要領
1. 許可申請書 第32条 第35条 及び 許可を申請書 協 については、該当するものを○で囲むこと。
 2. 新 更 変 規 則 については、該当するものを○で囲み、更新、変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
 3. 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事業所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
 4. 申請者(申請者が法人である場合は代表者。以下同じ)が氏名の記載を自署で行う場合又は申請者の本人確認のため道路管理者が別に定める方法による場合においては、押印を省略することができる。
 5. 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものに○で囲むこと。
 6. 変更の許可申請にあたっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。
 7. 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合には、その書類名を記載すること。

上記の申請については、別添の条件を附して許可する。						許可番号	清 都 建 収	
部 長	課 長		係 長		係 員		文書取扱	第 一 号
							許 可 日	令和 年 月 日
							収受月日	令和 年 月 日
占 用 料	a. 円 b. 免除 c. 別 途							
1. 算出基礎 @ 単価 × 単位 × 月数								
1. 納付方法 イ. 別途納入通知書により納付すること。								
1. 減免理由 ロ. 年度 半期新規分の納入通知書により納付すること。								
ハ. 年度新規分より増減し別途納入通知書により納付すること。								
1. 減免理由 清瀬市道路占用料等徴収条例第3条の規定による減免措置の基準								
第 条第 項第 号により(免除・減免)								

受領日	受領印
/	

道路占用許可申請協議書

新規	更新	変更	第	号
令和	年	月	日	
令和	年	月	日	

申請者住所氏名
担当者TEL

占用の目的						
占用の場所	路線名	清瀬市道	号線	車道	歩道	その他
	場所	清瀬市	丁目	番	号	
占用物件	名称	規模		数量		
占用の期間	令和 年 月 日から	間	占用物件			
	令和 年 月 日まで		の構造			
工事の期間	令和 年 月 日から	間	工事実施	開削工法		
	令和 年 月 日まで		の方法			
道路の復旧方法	自費復旧	型	添付書類			

道路占用許可書

清都建収第 一 号の2
令和 年 月 日

令和 年 月 日付けで申請のあった道路占用(許可申請内容)については、
道路法第32条第1項の規定により、下記のとおり許可します。

清瀬市長 原田 ひろみ

記

1. 占用の目的、占用の場所、占用物件、道路の復旧方法、占用物件の構造、
工事の実施方法は、上記のとおり。
2. 占用の期間 令和 年 月 日 から令和 年 月 日 まで
3. 工事の期間 令和 年 月 日 から令和 年 月 日 まで
4. 占用料金 a. 円 b. 免除 C. 別途
- @ 単価 × 単位 × 月数
1. 算出基礎
- × /12 = 円
- イ. 別途納入通知書により納付すること。
1. 納付方法 ロ. 年度 半期新規分の納入通知書により納付すること。
- ハ. 年度新規分より増減し別途納入通知書により納付すること。
1. 減免理由 清瀬市道路占用料等徴収条例第3条の規定による減免措置の基準
第 条第 項第 号により(免除・減免)
5. 条件 別添記載のとおり